令和4年度(2022年度)行政評価シート【個表】 今和 4 年 6 日 7 日

	13.		(U) I L		ገጥ ' ''	· • л	′ ⊔
評価対	象事業		評価者	道路課長		吉本	敏明
都整-13	办 涌安全协	· ō設維持事業	■ 自治事務	主管課	道路課		
	又迪女王加	也议性讨争术	□ 法定受託事務	関連課			
総合計画上 の位置付け	分野	道路整備	施策の方針	道路・橋りょ	うの整備・維	持管理	
1 事業の	目的						
対市民等							

安全な交通を確保し、事故防止を図るため。

2 令和3年度(2021年度)に実施した事業の概要・道路ラインの補修等を行い交通事故防止を図った。

3 事業を構成する事務事業(最小事業)実績

3	事業を構成する事務	事業(最	:小事業)実績	•				
枝	中共口				令和]3年度	令和4年度	
枝番号	事務事業	(主な	た主な事業な経費等)	指標(単位)	指標(実績	植/目標値) 「/当初)(千円)	指標(目標値) 予算額(千円)	達成度
01	交通安全施設等維持 事業	道路ライン ガードレー 維持修繕	・等設置業務、 ・ル、カラー舗装	_	- 6,458	/ – / 6,711	- 6,711	-
02		作]寸19作			0,400	/ 0,711	0,711	
03						/		
04						/		
05						/		
06						/		
07						/		
08						/		
09						/		
10						/		
				国県支出金		/		
			財源 内訳	地方債 その他特定財源		/		
				一般財源	6,458	/ 6,711	6,711	
			事業費	の合計(千円)	6,458	/ 6,711		
			人作	‡費(千円)		3,295	4,363	

4 この事業に関わる職員数(毎年度4月1日時点)

Ī		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
ĺ	正規職員等	0.4	0.4	0.5			
	会計年度任用職員	0.2	0.2	0.4			

5 評価結果

<u>(1)</u>	敢小争	表評価								
枝番号	事	務事業	指標分析の推移 目標未達の理E			な施策にどう寄与した さる事業としての妥		事業実施上の課題、改善点		
01	交通安全 事業	施設等維持	小中学校からの要望や ルにて確認した箇所を おり事業量が変動する 標を設定しないこととす	実施してたか、指	を行う	ライン等の適正な維 うことで、安全で快適 送れるまちづくりに客	な生	年に6回行っていた発注事務が負担となっていたため、令和元年度からは4回に減らすなど事務の軽減を図ってきている。令和3年度は通学路点検に加え、地元要望を多数受け、対応しきれなかったことから、令和4年度は発注事務の効率化を検討し、軽減を図る。		
02										
03										
04										
05										
06										
07										
08										
09										
10										
(2)	視点別詞	评価								
			対余地はないか		1	事業費の削減余均	也はない	`		
3	効率性	事業の外部化	ン(民営化·業務委託等)	はできなし	<u>いか</u> 3	外部化ができる事	業はな	٧١		
		関連・類似する事業の統合はできない				統合できる事業は				
			他に対する市民ニーズはあるか			市民ニーズは変わ		- あ る		
3	妥当性 ┣────		ービスで代替できる事業				が義務付けられている			
7	有効性		・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・			上位施策の貢献月	度を計る	ことはなじまない		
	公平性	受益者負担に	は公正・公平か	△.負担未	·導入	△-3 受益者が特定で	できないか	こめ、受益者負担を求めることができない		
	協働	市民等と協働し	て事業を展開しているか	△.協働未	:実施	∆-2 市民等と協働		をする事業はない 		
(3)	総合評価	西※最	長小事業評価を踏まえ	て、今年	度以	降の取組方針等を	を記載す	する		
	今後の方針 道路ライ が、地元 しかし、	計】 ■ ′ンやカラー部 町内会等の	拡充 □ 捕装の修繕等について 地元要望が増加して	改善・変! 【は、現状 いることだ	更 tの予 いら、 *	□ 現状維持 算で通学路安全 原 今後は予算を拡充	点検等に し実施	□ 縮小 □ 休止·廃止による要望には対応できていた		
	道路課	事業のほか他	也課の事業(委任等)に	二職員2名	3分の	人員を要している)			

【参考】

◎事業実施に係る主な指標

指標(単位)						単位	
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	目標値						
	実績値						
	達成率						
15 IT (N/ 11)						224.11	
指標(単位)						単位	
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	目標値						
	実績値						
	達成率						
◎他市比較・ベンチマーク(県	内外自治体	など他自治体	本や民間団体	との比較値)		
比較事項							
団体名 鎌倉市							
他市実績							
他们关税							
火計車業中体に火き							
当該事業実施に伴う 也市比較に関する考え方							